

パブリックコメント手続き結果概要

1. 案件名

「交野市文化財保存活用地域計画（素案）に対するパブリックコメントについて」

2. 実施機関（担当所管課等）

- (1) 名称 : 交野市教育委員会 生涯学習推進部 社会教育課
(2) 所在地 : 〒576-0052 交野市私部 2-29-1
(3) 電話番号 : 072-893-8111

3. 概況

- (1) 意見等募集期間 : 開始 令和4年1月28日（金）から
終了 令和4年2月28日（月）まで
(2) 結果周知手段 : 交野市ホームページ
(3) 結果資料公表場所 : 交野市ホームページ、情報公開コーナー、
交野市青年の家

4. 受付した意見等の件数

提出人数 9人
提出意見数 26件

5. 受付した意見等の結果

- (1) 計画の内容に関する意見等 25件
(2) その他 1件

6. 意見等に対する考え方・対応

(1) 計画の内容に関する意見等

意見等の概要	意見等に対する考え方・対応	件数
(1) 計画の内容に関する意見 <u>序章に係る意見</u> P2「交野の歴史文化」を示す図が分かりにくい。	指定文化財、未指定文化財、周辺環境ごとに項目を整理し修正します。	<u>1</u>
<u>第1章に係る意見</u> P9 人口推移の図、地区別が必要ではないか。特に重要文化財のある傍示の危機を指摘するのならば。	地区別の人口推移の図を作成します。	<u>3</u>
P10に「1-1. 社会的環境」中に「(5) 景観」を入れるのではなく、もう少し後半部に入れるべきではないか。	「1-2. 自然環境」中に入れます。	
P15 の地形図が分かりにくい。代表的な山名・川名などを入れてはどうかと思う。	本文中に登場する川や山名を図中に入れます。	

<p><u>第2章に係る意見</u> P26-33 文化財の概要が未指定文化財から始まっていることに違和感がある。順次は「文化財全体の傾向」→「指定等文化財」→「未指定文化財」が適切なのではないか。指定文化財だけでなく、未指定文化財や周辺環境も類型別・地区別分類の説明が必要なのではないか。</p> <p>P34-47 現在実施している取り組みが第5章の課題、第7章の措置とリンクするよう整理が必要なのではないか。</p>	<p>見やすくなるよう順次を変更します。また未指定文化財や周辺環境でも類型別・地区別分類の説明を加えます。</p> <p>第2, 5, 7章を関連づけて整理します。</p>	<p><u>2</u></p>
<p><u>第3章に係る意見</u> P48 章題が「交野の歴史文化」の魅力は少しおかしい。特色にして、第6章で魅力発見するとしたほうがいいのではないか。</p>	<p>第3章を「交野の歴史文化」の特色、第6章を「交野の歴史文化」の一体的・総合的な保存と活用による魅力創出に改めます。</p>	<p><u>1</u></p>
<p><u>第4章に係る意見</u> P54 将来像というのならば、未来予想図みたいなものがあれば分かりやすい。</p>	<p>イラストを入れるよう整理します。</p>	<p><u>1</u></p>
<p><u>第5章に係る意見</u> 本章以降の「課題」→「方針」→「措置」について、標記方法や番号の振り方の体裁が未統一ではないか。</p>	<p>ご指摘のとおりなので、整理をします。</p>	<p><u>1</u></p>
<p><u>第6章に係る意見</u> P64-74 の下の関連文化財群がみづらい。 P77, 79 の地区内の文化財がみづらい。</p>	<p>見やすくなるよう、いずれも表として整理します。</p>	<p><u>1</u></p>
<p><u>第7章に係る意見</u> P82 「市史続刊の編纂」だが、資料編や近現代も充実してはどうか。</p> <p>P82 文化財個人所有者が保存活用計画を策定したい場合の事業が見当たらない。</p> <p>P83 「8-1. 交野の歴史文化」めぐりツアーだが、大河ドラマで徳川家康を行うのならば、初年度から実施してはどうか。</p> <p>P83 古墳時代関係の遺跡の説明がない。分かり易い地図や見学ツアーに取り組んで欲しい。</p> <p>P83 「13-2 案内看板の設置」だが、巡回のためのサインも必要なのではないか。</p> <p>P83 事業に各地区の特徴を生かした取り組みが必要なのではないか。</p>	<p>専門委員会の文化財審査委員会にてご意見を報告します。</p> <p>「5-3. 保存活用計画の作成の推進」を追記します。</p> <p>本計画に位置付けされる推進組織の中で検討を進めてまいります。</p> <p>本計画に位置付けされる推進組織の中で検討を進めてまいります。</p> <p>今本計画に位置付けされる推進組織の中で検討を進めてまいります。</p> <p>本計画に位置付けされる推進組織の中で検討を進めてまいります。</p>	<p><u>8</u></p>

<p>P83 「17-1. 体験学習の充実」で掲げている綿繰り体験などは、郷土の文化を知ってもらい良い取組なので進めて欲しい。</p>	<p>この体験事業は、重点事業に位置付けております。</p>	
<p>P83 市政 40 周年に作成の DVD 活用を図りたい。</p>	<p>引き続き各小学校の図書室や市内図書館での周知に努めたいと考えています。</p>	
<p><u>第 8 章に係る意見</u></p>		<u>2</u>
<p>P90 推進機関にある地区（地域コミュニティ）だが、自治会への加入者が高齢化と住民意識の変化により減少しており、維持が困難になりつつあり、10 年以内には表面化してるだろう。推進機関として機能するだろうか。</p>	<p>「18-1. 後継者育成など地区や活動団体への取組支援」を掲げており、若い世代の地域住民への参画を促したいと考えておりますが、推進機関の委員の委員については、任期を設けるため、各委員の推薦団体の判断に委ねることになります。</p>	
<p>P93 指標の設定が『市民意識調査』で「伝統と歴史を大切にすまち」と 1 項目だけでは不十分ではないのか。もう少し項目を加えては。また目標値が令和 8 年度理由はなにか。</p>	<p>『生涯学習基本計画』では「伝統と歴史を大切にすまち」だけでなく、「地域の伝統行事や祭りの継承」を掲げていますのでこれを加え指標を 2 項目としたいと思えます。</p>	
<p><u>全体に係る意見（交野節について）</u></p>		<u>5</u>
<p>交野節が謡われていた範囲を「交野」とするのではなく、「交野郡」としたほうがいいのではないか。</p>	<p>旧郡名の使用でなく、両市域名の表記としたいと思えます。</p>	
<p>枚方市とも連携し、交野節の調査・保存・活用を行う必要があるのでは。</p>	<p>本計画の推進機関と、枚方市の意向を踏まえて検討します。</p>	
<p>枚方市にも「交野節」を保存活動している団体もあり、連携を行えば地元を盛り上げることもできるのではないか。また、観光客の増加にもつなげることができると考える。</p>	<p>本計画の推進機関とも検討したいと思えます。</p>	
<p>枚方市の活動団体では星田で昔唄われていた節を唄っており、保存に努めているので、また見て欲しい。</p>	<p>専門委員会の文化財審査委員会にご意見報告いたします。</p>	
<p>交野節が江戸時代に始まったことや、交野節（私市おどり）の詳細がよくわからない。</p>	<p>交野市における「交野節」の歴史や、現存する私市地区での「交野節」については、今後発行予定の「交野市文化財だより」に紹介を予定しています。</p>	
<p><u>その他（職員の雇用に関すること）</u></p>		<u>1</u>
<p>市の正規の専門職員（特に古文書）の確保が必要なのではないか。</p>	<p>年齢構成や技術継承の観点から踏まえますと必要と考えておりますが、それとは別に幅広い見識を持ちうる大学との連携や専門機関への委託などで対応したいと考えています。</p>	